

2023年

11月号

大野城市
北コミ

そら 宙まどか通信

vol.80

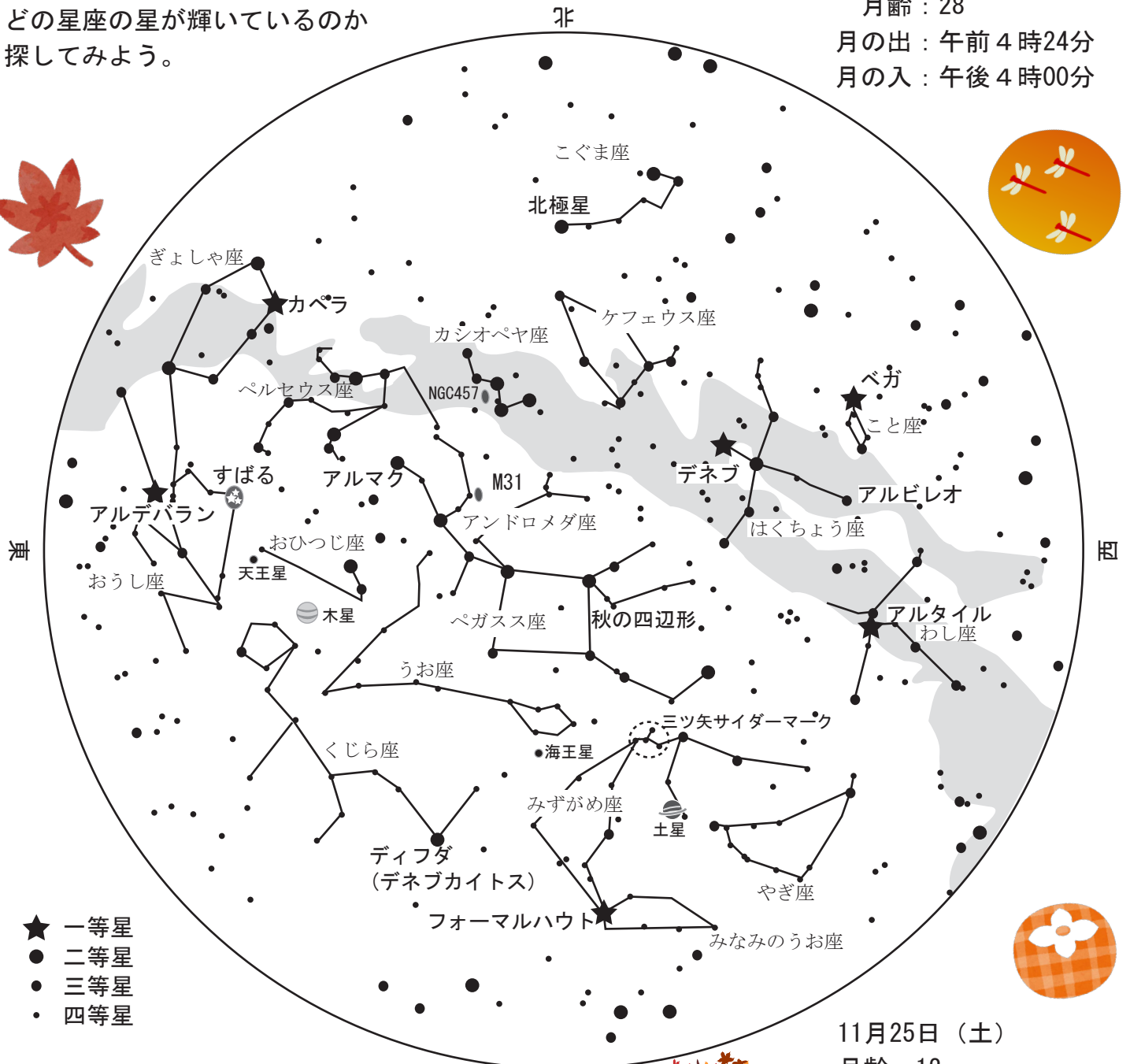
空を見上げて、
どの星座の星が輝いているのか
探してみよう。

11月11日（土）

月齢：28

月の出：午前4時24分

月の入：午後4時00分



- ★ 一等星
- 二等星
- 三等星
- 四等星

11月
1日 午後9時の星図
15日 午後8時の星図

11月25日（土）

月齢：12

月の出：午後3時37分

月の入：午前4時23分



大野城市 北コミュニティセンター

〒816-0912 福岡県大野城市御笠川一丁目17-1 休館日：毎月第3火曜日（休館日が祝日の場合はその翌日）
 年末年始（12月28日から翌年1月4日まで）
 TEL: 092-513-0099 開館時間：午前9時～午後9時
 FAX: 092-504-5102

今月のイベント

11月11日(土)

午後7時～午後8時50分

「木星の衛星をみよう」

木星をまわる4つの大きな衛星を観測しよう。
衛星の動きが分かるかな。



11月19日(日)

午後2時～午後4時

「万華鏡工作」

透明なのに色が見えるオリジナル万華鏡をつくろう。完成後はデコレーションできます。

会場：北コミュニティセンター

参加費：300円

申込先：北パートナーシップ活動支援センター
TEL (092) 513-0099



11月25日(土)

午後7時～午後8時50分

「月と木星」

すぐ近くに並んで輝く月と木星を観測します。
双眼鏡で同時に楽しめます。



11月天文カレンダー

3日(金) 木星が衝(おひつじ座)

5日(日) 下弦の月 ●

7日(火) 月の距離が遠い(40万4569km)

8日(水) 立冬(太陽黄経225°)

9日(木) 細い月と金星が並ぶ
(ヨーロッパで金星食)

13日(月) おうし座北流星群が極大
(出現期間：10/15～11/30)

新月 ●

14日(火) 天王星が衝(おひつじ座)

18日(土) しし座流星群が極大
(出現期間：11/5～11/25)

火星が合

20日(月) 上弦の月 ●

月面Xが見える(14時頃)

22日(水) 月の距離が近い(36万9818km)
小雪(太陽黄経240°)

25日(土) 月と木星が接近

27日(月) 満月(ビーバームーン)



北コミュニティセンターホームページ
<http://onojo-com.info/kita/>



←スタードームまどかX(旧Twitter)
<https://twitter.com/StarDomeMADOKA>



スタードームまどかFacebook →
<https://www.facebook.com/StarDomeMADOKA/>

【太陽観測会】

太陽から噴き出すガスの様子や黒点を観測しよう。

①11月4日(土)・5日(日)

時間：午前10時～午後2時

会場：まどかぴあ(産業展会場)

②11月11日(土)

時間：午前10時30分～午後2時

会場：大野城市山田公民館



～7千天文情報～

「ゼウスの観測シーズン到来!？」

今月は太陽系最大の惑星「木星」が夜空で観測しやすいです。午後8時頃なら東の空を見上げたときにひときわ明るく目立っています。木星を望遠鏡で見ると、特徴的な縞模様と木星をまわる4つの衛星(ガリレオ衛星と言う)が見えます。タイミングによっては木星の大きな赤い模様「大赤斑」が見えることもあります。観測会の日にのぞいてみましょう。

さて、木星の英語名を知っていますか。そう「Jupiter(ジュピター)」です。これはローマ神話の神ユピテルの名前の英語読みです。ユピテルはギリシャ神話の最高神ゼウスと同じとされています。つまり木星は最高神ゼウスを表す星なのです。また木星の衛星はゼウスと関わりがあった人たちの名前が付けられています。ちなみに、今月の夜空にはゼウスの変身した姿とされる「はくちょう座」「わし座」「おうし座」が見えます。他にもゼウスの息子「ペルセウス座」やゼウスによって連れ去られた「みずがめ座」、ゼウスによって夜空に上げられた「こぐま座」も見えます。まさにゼウス関係のベスト観測シーズンです。

土星や他の秋の星たちも良いですが、ゼウスや関係者たちもぜひ楽しんでくださいね。

